



## 編集後記

■……今年の秋分の日（9月23日）は、あいにくの雨でしたが、やっと夏が終わり、爽やかな秋を迎えます。四季折々と言いますが、海外から押し寄せる観光客の多くは、「日本の秋」を楽しみにしているようです。

しかし、あの大手広告代理店・電通の違法残業事件には「新入社員に過労自殺に至る過酷な労働を強いいた件あり」と知って、夢も希望もない」と呆れ果て、安倍政権の「働き方改革」に疑問を抱いています。長時間労働を「習い性」にして来た多くの企業。考え直してほしいもの。

■……韓国が急に北朝鮮に大金を差し出して「支援を決めた」。「南北支援助協力推進協議会」を開いて国連児童基金（ユニセフ）や世界食糧計画（WFP）を通じて北朝鮮に800万ドル（約8億9000万円）相当の人道支援実施を決めた、というも

のです。対北朝鮮で圧力を強める国際社会との足並みの乱れを心配する声が出ています。韓国の文在寅という大統領、南から北へ、はつきり手を差し伸べるつもりらしいですね。日本は孤立？

■……同じ隣国に位置する中国は、このほど中国人民銀行の指示で、中朝貿易の約7割が通過するとされる北朝鮮の企業や個人が所有する口座を全面凍結したことが、このほど分かりました。中国による事実上の独自制裁ですね。中国の対北自制要求にもかかわらず、核・ミサイル開発をやめない北に対して習近平指導部が圧力強化の政策に転換した可能性がありそうです。我が国は当分静観するしかなさそうです。

■……ある日のNHKの番組で、長寿の女性姉妹、きんさん、ぎんさんを観ました。2人とも軽く100歳を超えて107と108の寿命。元氣な会話と笑顔に感心させられました。長寿者は女110歳、男100歳以上で、テレビ登場の高齢者達は皆明るい笑顔で元気そのもの。

■……「いじめ防止対策推進法」ができて、間もなく4年を迎えるそうです。「生命・身体・精神・財産に

係るいじめ問題」では、施行後の2013年度半年間で75件、2014年度は92件、2015年度は130件発生。児童・生徒の自殺の内、いじめ問題が背景にあるのではないかと報告されたものは、2013年度は240人中9人、2014年度は232人中5人、2015年度215人中9人。子供の自殺もいじめも深刻なまま。被害件数は一向に減りませんし、多くは記録さえ残っていません。想像するのもゾーッとします。児童・生徒と言えば10歳そこそこ。先生達、目を開いて子供達の日常の行動をしっかり見守ってください。

■……どうでもいいマイナーな問題を取り上げて、経営者や上級幹部を攻め立てる。確かに国内が比較的安定しているのが今の日本。森友学園加計学園を例に取ってもマイナーに過ぎない事件。言うなれば危機管理が全くできない上級官僚や公務員、政治家、エセ知識人が多過ぎる。学校現場でも「センセイ」と言われるほどのバカでなし」と教師群を冷やかす。尊敬に値する教師が少ないのが現場の実態で、エセ・インテリの解消が「宿題」ではありませんか。

月刊公論 MONTHLY  
**KORON**

11月号 第50巻11号

平成29年11月1日発行 毎月20日発売  
本体価格848円(税別) 送料86円

発行人  
発行所

大 中 吉 一 編集人 田崎義信 和泉貴志

株式会社社界通信社  
〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル  
TEL.03-5379-5611代、FAX.03-5379-5616

印刷所  
取次店

株式会社廣済堂  
日本出版販売/大阪屋栗田

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。  
●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。